

# 社会医療法人愛仁会 千船病院

## 内科専門研修プログラム

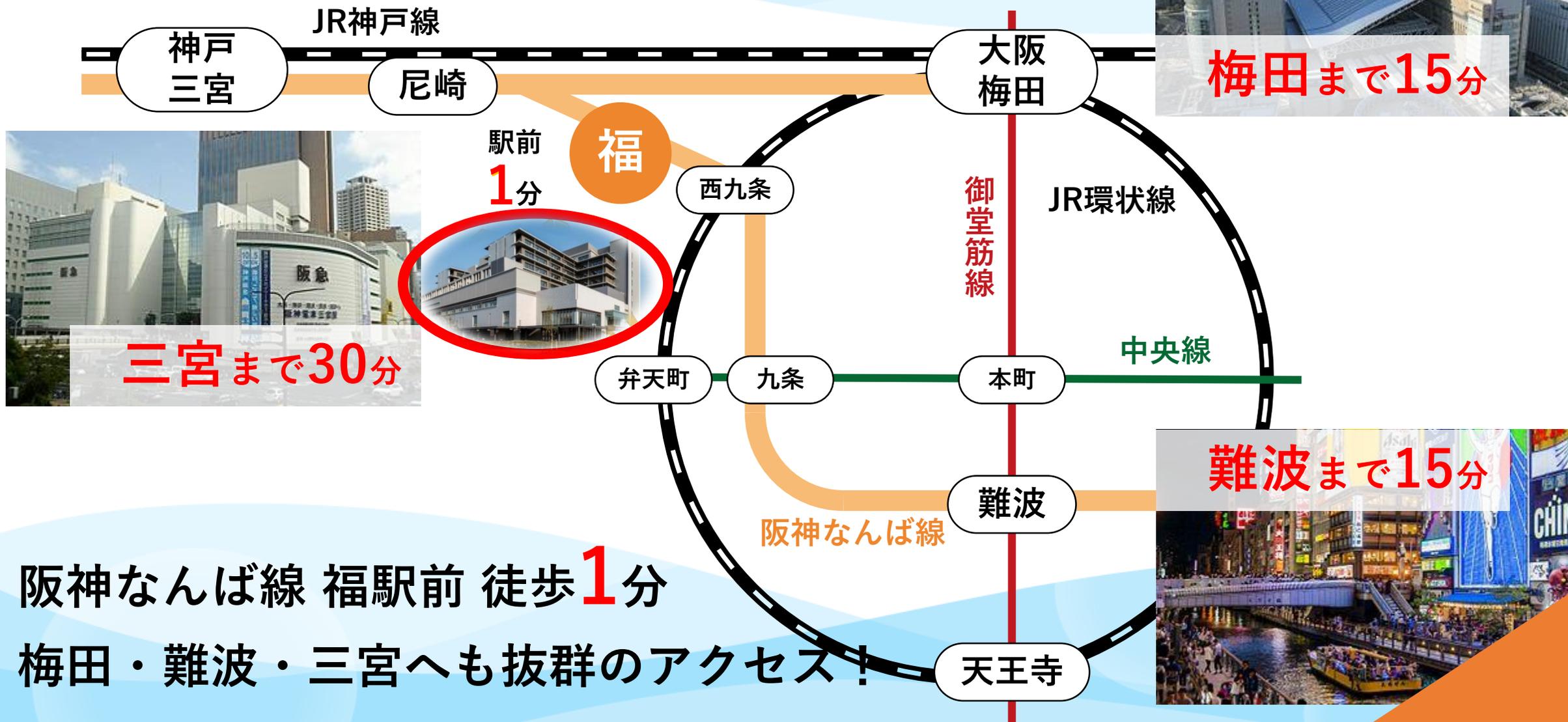


# 千船病院

- 病床数 308床 中規模急性期総合病院
- 診療科 21科
- 医師数 138名 (2024年4月1日現在)
- 指導医数 56名
- 研修医数 50名
  - 初期研修医 19名
  - 専攻医 41名



# Access



阪神なんば線 福駅前 徒歩**1**分

梅田・難波・三宮へも抜群のアクセス！

# 千船病院の特徴

- 地域医療支援病院
- 開放型病院
- 大阪府二次救急告示病院
- 大阪府がん診療拠点病院
- 臨床研修指定病院
- NMCS, OGCS基幹病院
- **平均在院日数 7.7日**
- 7：1看護

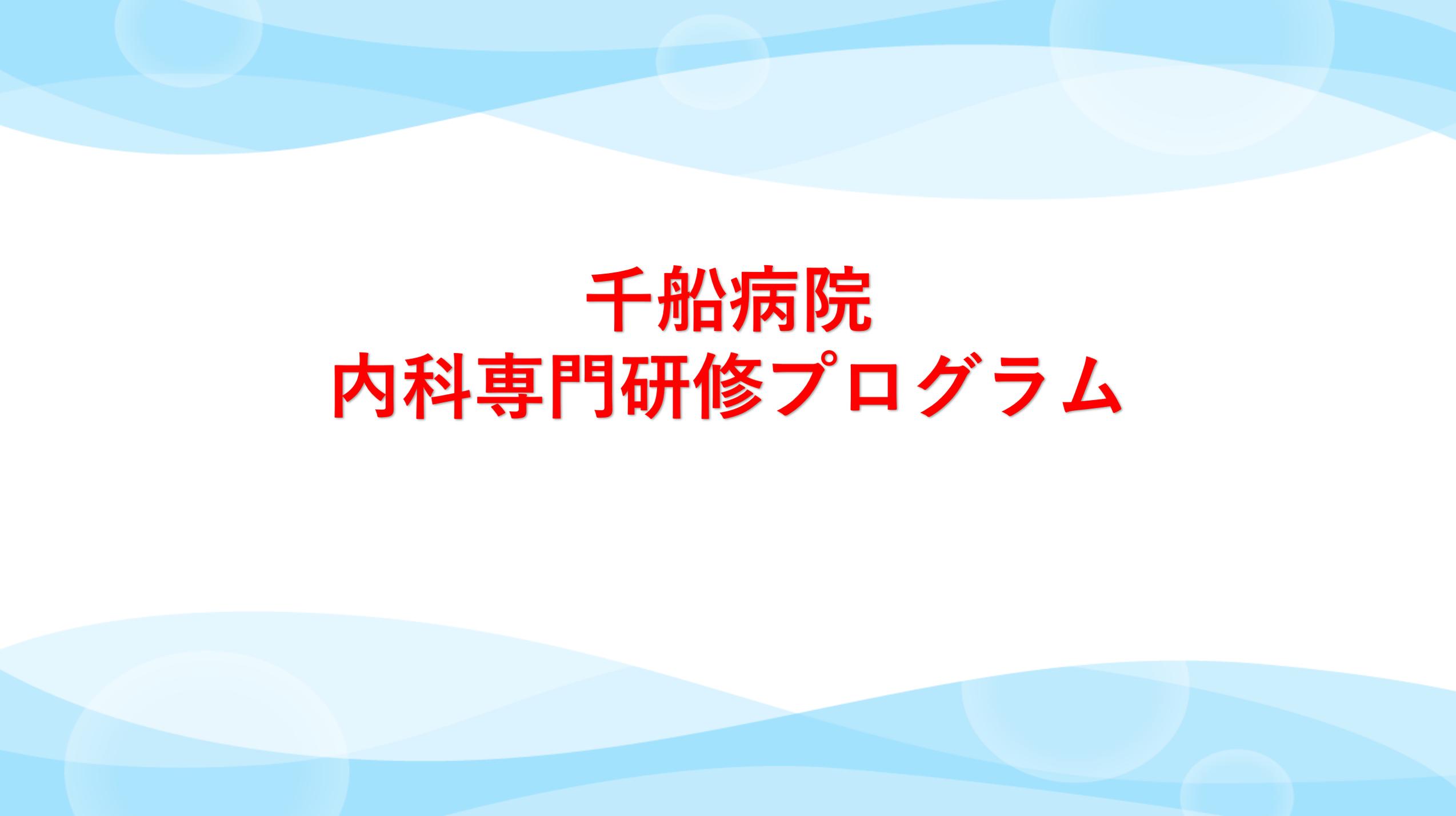


# 主な診療内容

2022年

• 外来患者数	232,596人
• 救急搬送者数	5,787人
• 入院患者数	92,858人
• 手術件数	3,658件
• 全身麻酔件数	2,250件
• 分娩数	2,358件
• 病理解剖件数	5件

※上記はいずれも延べ数

The background features a light blue and white wavy pattern with several semi-transparent light blue circles of varying sizes scattered throughout.

# 千船病院 内科専門研修プログラム

# 内科専門研修の目的

---

- 1) 地域医療における内科領域の診療医（かかりつけ医）
- 2) 内科系救急医療の専門医
- 3) 病院での総合内科（Generality）の専門医
- 4) 総合内科的視点を持ったSubspecialist

# 症例病歴要約到達目標

	内容	専攻医3年修了時	専攻医3年修了時	専攻医2年修了時	専攻医1年修了時	※5 病歴要約提出数
		カリキュラムに示す疾患群	修了要件	経験目標	経験目標	
分野	総合内科 I (一般)	1	1 <sup>※2</sup>	1		2
	総合内科 II (高齢者)	1	1 <sup>※2</sup>	1		
	総合内科 III (腫瘍)	1	1 <sup>※2</sup>	1		
	消化器	9	5以上 <sup>※1※2</sup>	5以上 <sup>※1</sup>		3 <sup>※1</sup>
	循環器	10	5以上 <sup>※2</sup>	5以上		3
	内分泌	4	2以上 <sup>※2</sup>	2以上		3 <sup>※4</sup>
	代謝	5	3以上 <sup>※2</sup>	3以上		
	腎臓	7	4以上 <sup>※2</sup>	4以上		2
	呼吸器	8	4以上 <sup>※2</sup>	4以上		3
	血液	3	2以上 <sup>※2</sup>	2以上		2
	神経	9	5以上 <sup>※2</sup>	5以上		2
	アレルギー	2	1以上 <sup>※2</sup>	1以上		1
	膠原病	2	1以上 <sup>※2</sup>	1以上		1
	感染症	4	2以上 <sup>※2</sup>	2以上		2
	救急	4	4 <sup>※2</sup>	4		2
外科紹介症例						2
剖検症例						1
合計 <sup>※5</sup>		70疾患群	56疾患群 (任意選択含む)	45疾患群 (任意選択含む)	20疾患群	29症例 (外来は最大7) <sup>※3</sup>
症例数 <sup>※5</sup>		200以上 (外来は最大20)	160以上 (外来は最大16)	120以上	60以上	

# 千船病院内科専門研修施設群

	病院名	病床数	内科系 病床数	内科系 診療科数	内科 指導医数	総合内科 専門医数	内科 剖検数
基幹施設	社会医療法人愛仁会 千船病院	308	115	8	16	13	5
連携施設	神戸大学医学部附属病院	934	268	11	84	111	14
連携施設	兵庫医科大学病院	963	287	10	68	63	15
連携施設	社会医療法人愛仁会 高槻病院	477	186	11	16	15	2
連携施設	社会医療法人愛仁会 明石医療センター	382	215	6	20	19	4
連携施設	加古川中央市民病院	600	209	9	43	31	13
連携施設	一般財団法人甲南会 甲南医療センター	461	305	9	23	24	4
連携施設	社会医療法人きつこう会 多根総合病院	304	105	5	17	11	4
連携施設	日本生命病院	350	144	7	11	16	5
連携施設	大阪府済生会中津病院	570	308	10	35	22	6
連携施設	日本赤十字社 神戸赤十字病院	310	128	7	11	11	7
連携施設	社会医療法人神鋼記念会 神鋼記念病院	333	171	9	27	17	9
連携施設	兵庫県立はりま姫路総合医療センター	736	306	11	46	41	5
連携施設	社会医療法人愛仁会 尼崎だいもつ病院	199	60	8	1	3	0
特別連携施設	公立豊岡病院組合立 豊岡病院日高クリニック	19	19	1	1	1	0

# 内科専門研修施設の内科13領域の研修

病院名	総合内科	消化器	循環器	内分泌	代謝	腎臓	呼吸器	血液	神経	アレルギー	膠原病	感染症	救急
愛仁会千船病院	○	○	○	○	○	○	○	△	○	△	△	○	○
神戸大学医学部附属病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
兵庫医科大学病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
愛仁会高槻病院	○	○	○	○	○	○	○	△	○	△	△	○	○
愛仁会明石医療センター	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○
加古川中央市民病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
甲南会甲南医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
きつこう会多根総合病院	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○
日本生命病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大阪府済生会中津病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
神戸赤十字病院	△	○	○	△	○	△	○	△	○	△	△	△	○
神鋼記念会神鋼記念病院	○	○	○	△	○	△	○	○	○	△	○	△	○
兵庫県立はりま姫路総合医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
愛仁会尼崎だいもつ病院	○	○	○	○	○	×	○	×	○	△	△	○	△
豊岡病院 日高クリニック	○	×	△	△	○	○	○	△	△	△	×	○	×

各研修施設での内科13領域における診療経験の研修可能性を3段階（○，△，×）に評価しました。  
 （○：研修できる， △：時に経験できる， ×：ほとんど経験できない）

# プログラムの特徴

## 連携・特別連携施設

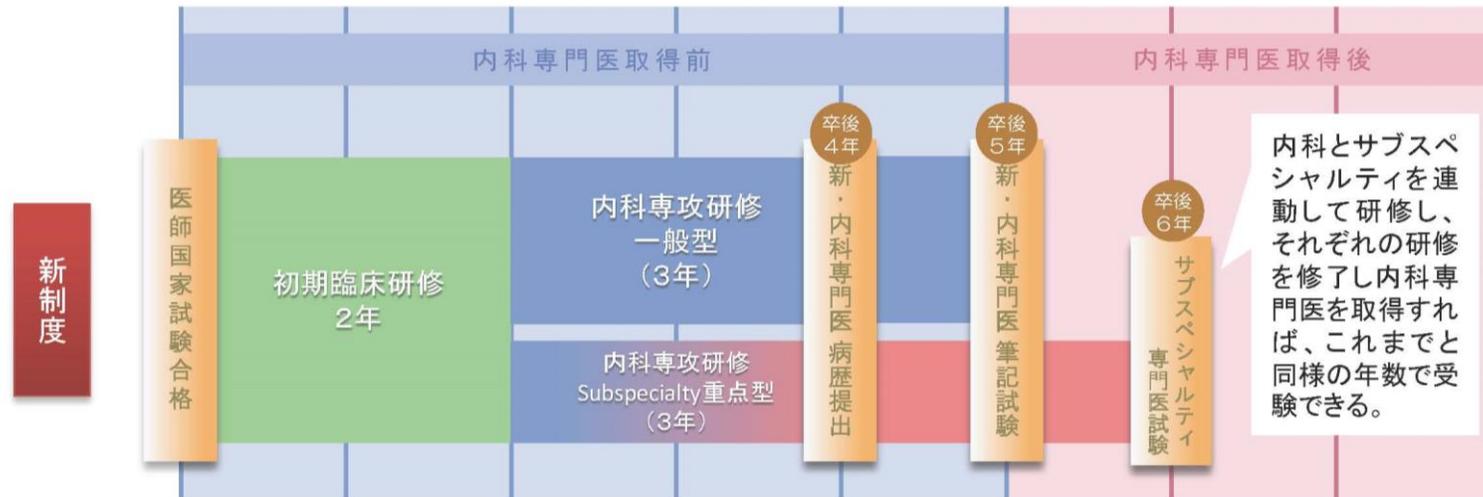
- ◆ **高次機能・専門病院（神戸大学附属病院，兵庫医科大学病院）**  
高度な急性期医療，より専門的な内科診療，希少疾患を中心とした診療経験を研修する臨床研究や基礎的研究などの学術活動の素養を身につける。
- ◆ **地域基幹病院（高槻病院，明石医療センター，甲南医療センター，多根総合病院，済生会中津病院，日生病院，神戸赤十字病院，神鋼記念病院，加古川中央市民病院，はりま姫路総合医療センター）**  
千船病院と異なる環境で，地域の中核的な急性期医療機関での診療を研修する。
- ◆ **地域医療密着型病院（尼崎だいもつ病院，日高クリニック）**  
地域に根ざした医療，地域包括ケア，在宅医療などを中心とした診療を研修する

# 内科研修の一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次 基幹病院	循環器内科 総合内科I, II			腎臓内科 総合内科I, II			消化器内科 総合内科III			糖尿病・内分泌内 科、総合内科I, II		
	1回/週の総合内科外来, 1回/週の救急外来, 3回/月の内科当直											
	1年目にJMECCを受講											
2年次 連携・特別連携施設	連携施設/特別連携施設での研修											
	血液内科	神経内科	膠原病内 科	呼吸器内科 総合内科III	希望科							
3年次 基幹病院	専攻したいSubspecialty											
	1回/週の総合内科外来, 1回/週の専門外来, 1回/週の救急外来, 3回/月の内科 当直											
その他	医療倫理, 医療安全, 感染対策セミナーの受講 (2回/年), CPC/CB, 地域連携カンファ											

※専攻医の希望によってプログラムを考えます

# サブスペシャリティとの連動研修



研修期間：3年間

1年目：基幹施設

2年目 連携・特別連携施設（Subspecialtyとの連動研修）

3年目：基幹＋連携施設（Subspecialtyとの連動研修）

※専攻医の希望によって変更可

# サブスペシャリティとの連動研修

## 内科領域のサブスペシャリティ領域

機構認定		(2)連動研修を行い得る領域	(4)少なくとも1つのサブスペシャリティ領域を修得した後に研修を行う領域
		内科基本領域研修(3年)	
消化器病		消化器内科(領域)	
肝臓	肝臓内科(領域)		
消化器内視鏡	消化器内視鏡(領域)		
循環器		循環器内科(領域)	
呼吸器		呼吸器内科(領域)	
血液		血液内科(領域)	
内分泌代謝		内分泌代謝・糖尿病内科(領域)	内分泌代謝内科(領域)
糖尿病			糖尿病内科(領域)
神経内科		脳神経内科(領域)	
腎臓		腎臓内科(領域)	
リウマチ		膠原病・リウマチ内科(領域)	
		(3)連動研修を行わない領域	
アレルギー	内科および他の基本領域(3年)		アレルギー(領域)
感染症			感染症(領域)
老年病			老年科(領域)
がん薬物療法			腫瘍内科(領域)

<医師年数> 3 4 5 6 7 8 9

※領域の名称については、改めて検討がされるべきである

# 千船病院内科の構成

---

- 総合内科
- 消化器内科
- 循環器内科
- 糖尿病・内分泌内科
- 腎臓内科
- 呼吸器内科

# 総合内科

# 総合内科の研修

## 1. 入院

- ・ **ほぼ全例が緊急入院症例**
- ・ 感染症（肺炎，尿路感染症，皮膚/軟部組織感染症，敗血症など）
- ・ 原因不明の発熱や炎症性疾患の診断と治療
- ・ 入院中の高齢患者の管理
- ・ **整形外科との共診（手術可否の決定，全身管理など）**

## 2. 外来

- ・ 紹介状を持たない患者の初診
- ・ 専門性の高い疾患の各専門科への振り分け
- ・ 受け持った入院患者の退院後フォロー

## 3. 教育

- ・ 講義，学会発表など



# 総合内科の実績

2022年

入院	450人
COVID-19	116人
損傷・中毒など	160人
呼吸器疾患	51人
腎尿路生殖器系	21人
循環器疾患	23人
内分泌・代謝疾患	15人
消化器系疾患	17人
皮膚及び皮下組織の疾患	9人
感染症及び寄生虫症	9人
その他	22人

外来 24,507人 (1日平均 101人)



# 消化器内科

# 消化器内科の特色

## 幅広い消化器疾患の臨床経験

市中病院ならではのcommon diseaseだけでなく、消化器悪性疾患や炎症性腸疾患などの希少疾患の臨床経験を積むことができます



## 消化器救急疾患に強くなる

出血性胃潰瘍，食道静脈瘤破裂，腸閉塞，胆石性膵炎，急性胆嚢炎などの消化器救急疾患を24時間365日受け入れており初療から緊急処置を含めた入院治療まで経験することができます



## マンツーマンによる内視鏡指導

通常のスクリーニング検査だけでなく専門的内視鏡処置や緊急処置まで、常にマンツーマンで指導を行っています。高度な専門技術の修得を希望される方には、専門医取得に向けた実践経験を重ね、一人で処置が安全に行えるようになるまでサポートします。

当院の消化器系専攻医の内視鏡検査の経験実績は卒業4年目で700例/年、卒業5年目で1000例/年です。（治療内視鏡含む）  
内視鏡学会が専門医取得に推奨する診療実績が卒業5年目で獲得可能です



専門医認定のための診療実績基準

研修期間（5年以上）内に、次の検査件数を満たす必要がある。

1. 上部消化管	1点/1回	1と2を合計して1000点以上
2. 下部消化管	5点/1回	
3. 治療内視鏡（※）	10点/1回	200点以上

※治療内視鏡については20例を選び、1例ごとに症例要約を添付すること。

また、①切除術、②止血術、③狭窄拡張・ステント挿入の3手技を必ず含むこと。

熱意ある指導医とともに  
実践的な消化器臨床医をめざしましょう！



# 消化器内科の実績

## 2022年 上部内視鏡検査実績

上部消化管内視鏡検査	3,784
超音波内視鏡	234
ポリープ切除	17
切開剥離術 (ESD)	34
内視鏡的止血術	57
食道静脈瘤治療	21
胃瘻造設	22
消化管ステント・拡張術	44
異物除去	16
食道胃 24 時間 pH 測定	30

(件数)

# 消化器内科の実績

## 2022年 下部内視鏡検査実績

下部消化管内視鏡検査	2,187
ポリープ切除	868
切開剥離術 (ESD)	13
内視鏡的止血術	46
ステント・拡張術	13
S 状結腸軸捻転解除術	24
カプセル内視鏡・ダブルバルーン内視鏡	

(件数)

# 消化器内科の実績

## 2022年 胆膵系検査実績

胆膵関連検査総数	253
EST	81
採石・碎石術	118
EBD	90
EMS	10
膵管ドレナージ	4
EUS下ドレナージ	7

(件数)

# 専攻医の一週間 「消化器内科」

	月	火	水	木	金
8時30分	病棟	抄読会	総合内科 レクチャー	病棟	病棟
9時	腹部エコー 	上部消化管内視鏡 検査 	上部消化管内視鏡 検査 	総合内科外来 	上部消化管内視鏡 検査 
10時					
11時					
12時	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13時	下部消化管内視鏡 検査/ERCP 	救急当番 	下部消化管内視鏡 検査/ERCP 	下部消化管内視鏡 検査/ERCP 	病棟
14時					病棟カンファ
15時					緩和ケア ラウンド
16時	病棟		病棟	病棟	病棟
17時		内視鏡 カンファ		CPC (月1回)	ICDレクチャー (月2回)

# 循環器内科

# 循環器内科で経験する疾患

- 虚血性心疾患
- 心不全
- 心臓弁膜症
- 心筋症
- 心膜疾患
- 心筋炎
- 頻脈性・徐脈性不整脈
- 頻脈性・徐脈性不整脈
- 大動脈・末梢動脈疾患
- 肺塞栓症，深部静脈血栓症
- 高血圧症
- 脂質異常症
- メタボリックシンドローム

循環器疾患全般について幅広く学べます



# 循環器内科の実績

2022年

• 心臓カテーテル検査	154件
• 冠動脈インターベンション	83件
• 末梢血管インターベンション	31件
• EPS・カテーテルアブレーション	21件
• ペースメーカー	17件
• 経胸壁心エコー	3,215件
• ホルター心電図	274件
• トレッドミル負荷試験	119件
• 冠動脈CT	270件
• 心臓MRI	18件
• 心筋シンチ	170件

# 専攻医期間中に習得できる技術

- 心臓カテーテル検査
- 冠動脈インターベンション
- 末梢血管インターベンション
- ペースメーカー移植術
- カテーテルアブレーション
- 心筋シンチ
- 心エコー検査
- トレッドミル運動負荷試験
- 冠動脈CT
- 心臓MRIなど

# イメージングモダリティが充実

CAG/PCI/EVT/ABL



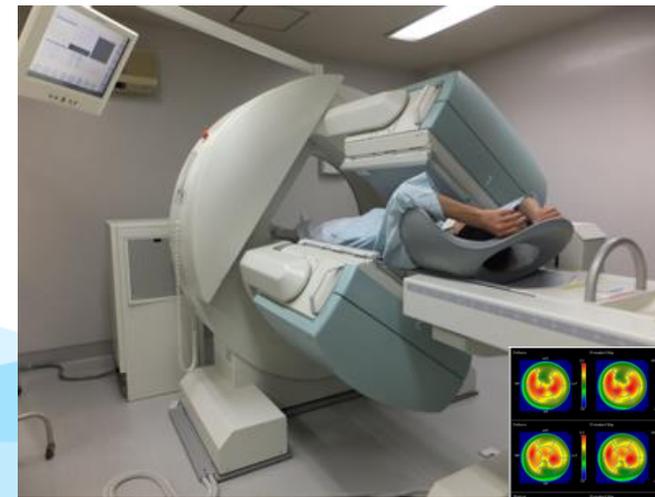
MDCT (320列)



CMR

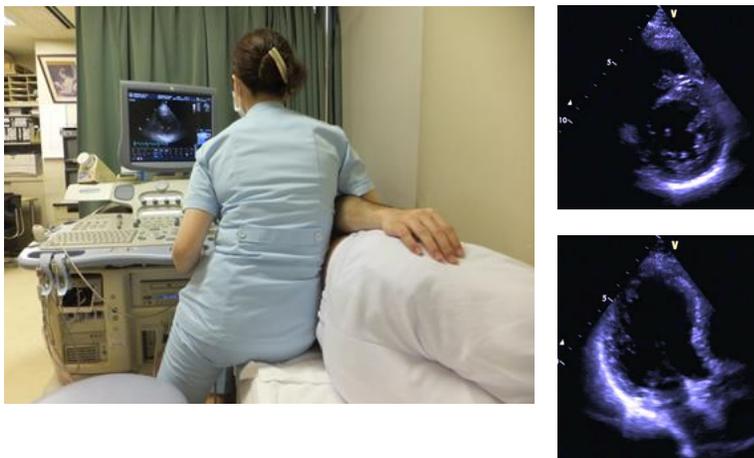


SPECT



# 生理検査も修得できる

## 心臓超音波



## トレッドミル運動負荷試験



## 四肢血圧測定 (ABI)



## 24時間血圧測定



# 専攻医の一週間 「循環器内科」

	月	火	水	木	金
8時	病棟	病棟	総合内科 レクチャー	抄読会	病棟
9時	外来	心臓カテーテ ル検査	外来	心臓カテーテ ル検査	心筋シンチ
10時					
11時					
12時	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13時	症例カンファ	救急当番/ 病棟	心臓カテーテ ル検査	心臓カテーテ ル検査	病棟
14時	病棟/トレッ ドミル				
15時			病棟	心エコーカンファ	アンギオカンファ
16時					
17時				CPC (1回/月)	ICDレクチャー (2回/月)
18時				学術講演 (2回/月)	

# 糖尿病内分泌内科

# 糖尿病内分泌内科の研修体制

## 糖尿病

- ・ 日本糖尿病学会認定教育施設（糖尿病専門医・研修指導医1名）
- ・ 最先端の医療や多くの臨床研究が行える

## 内分泌

- ・ 日本内分泌学会認定教育施設（内分泌専門医・研修指導医1名）
- ・ 下垂体，甲状腺，副腎疾患など幅広い内分泌疾患の研修が可能

## 病態栄養

- ・ 数少ない日本病態栄養学会認定教育施設（大阪府11施設、兵庫県4施設）
- ・ NSTを通してさまざまな患者の栄養療法の研修が可能

# 糖尿病内分泌内科の実績

2022年

- 糖尿病外来患者数 2,245名
- 糖尿病教育入院 87名
- 甲状腺疾患 821名
- 副甲状腺疾患 52名
- 下垂体疾患 156名
- 副腎疾患 74名

## 特殊診療として

- **肥満・減量チーム**
- 糖尿病療養指導外来、フットケア外来
- NSTラウンド

# 糖尿病内分泌内科の特徴

**肥満減量手術数：日本で2位（西日本で1位！）**

- **肥満・糖尿病内分泌センター** 全国から訪れる高度肥満症患者に対して多職種チームで先進的な治療を行っている

**大阪府下トップの分娩件数！**

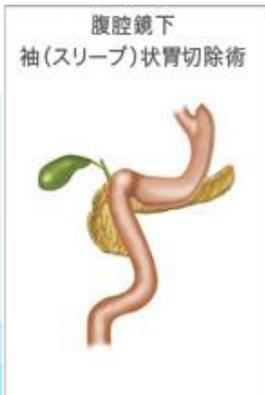
- 当院の分娩件数は年間2000例以上あり、妊娠糖尿病や甲状腺疾患合併妊娠などの症例も多く経験できる

# 肥満・減量チーム

肥満減量手術数：日本で2位（西日本で1位！）

肥満・糖尿病内分泌センター  
で先進的な治療を行っている

全国から訪れる高度肥満症患者に対して多職種チーム



| 上段左から  
栄養管理科主任 管理栄養士 田中理恵子  
肥満・糖尿病内分泌センター長 北浜誠一  
呼吸器内科部長 住谷充弘

| 下段左から  
糖尿病内分泌内科部長 中島進介  
医事科主任・減量コーディネーター 平井麻衣子



# 糖尿病内分泌内科カンファレンス

## カンファ風景



# 専攻医の一週間 「糖尿病内分泌内科」

	月	火	水	木	金
8時	病棟	病棟	総合内科 レクチャー	病棟	病棟
9時	総合内科外来	病棟	病棟	病棟	専門外来
10時		糖尿病教室			
11時					
12時	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13時	病棟	病棟	病棟	救急当番/ 病棟	病棟
14時		病棟カンファ	NST回診		DMカンファ 抄読会
15時					
16時		肥満カンファ 	病棟		
17時				CPC (2週)	ICDレクチャー (2,4週)
18時				学術講演 (2回/月)	

# 腎臟內科

# 腎臓内科の研修

## 腎疾患全般にわたる診療（自らできるように）

- ・ AKI, 腎炎, ネフローゼ症候群など
- ・ 慢性腎臓病（CKD）管理
- ・ 腎生検

## 腎移植

- ・ 泌尿器科と術前から術後まで管理

## 透析

- ・ 血液/腹膜透析の導入と維持管理
- ・ シェント造設術やPTA
- ・ 腹膜透析カテーテル挿入術

すべての分野を経験し、自ら一通りできることが目標です

千船病院（入院治療・腎生検・透析導入）

医師3名

千船クリニック（維持透析・保存期外来）

医師2名

# 腎臓内科の実績

2022年

CKDとその合併症	36	腎生検	15
腎炎・ネフローゼ症候群	26	PET検査	0
電解質異常	27	PTA	2
膠原病	2	内シャント造設術	7
血管炎	5	腹膜透析カテーテル挿入	2
血液透析の透析導入	17	顆粒球吸着	35
血液透析の合併症	27	持続血液ろ過	2
腹膜透析の導入	3	血漿交換	3
腹膜透析の合併症	7	腹膜濾過濃縮再静注法	64

# 専攻医の一週間 「腎臓内科」

	月	火	水	木	金
8時			総合内科 レクチャー	病棟カンファ	
9時	シャントPTA/ 透析 	総合内科外来 	腎生検/透析 	病棟 	シャントPTA/ 透析 
10時					
11時					
12時	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13時	病棟 	救急当番/ 病棟 	病棟 	総合内科外来 	病棟 
14時					
15時					
16時	透析カンファ				
17時				CPC (1回/月)	ICDレクチャー (2回/月)
18時				学術講演 (2回/月)	

# 呼吸器内科

# 呼吸器内科の特徴

## 呼吸器内科で経験できる疾患

一緒に盛り上げてくれる  
熱意ある先生を大募集！

- 気管支喘息
- 慢性閉塞性肺疾患（COPD）
- 呼吸器感染症（肺炎、膿胸，結核，非結核性抗酸菌症など）
- 間質性肺炎
- 肺癌
- 睡眠時無呼吸症候群など

睡眠時無呼吸症候群の患者さんがとても多い！  
睡眠時無呼吸症候群について深く学べます



急性から慢性疾患まで幅広い  
疾患をみることができます！



# 専攻医の一週間 「呼吸器内科」

	月	火	水	木	金
8時			総合内科 レクチャー		
9時	病棟	専門外来	総合内科外来	病棟	病棟
10時					
11時					
12時	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13時	救急当番/ 病棟	気管支鏡検査/ カンファ	病棟	緩和ケアラウ ンド	CPAP外来
14時					
15時					
16時					
17時				CPC (1回/月)	ICDレクチャー (2回/月)
18時				学術講演 (2回/月)	

# 各内科の実績

2022年

科名	入院患者実数	外来延べ患者数
総合内科	413	15,191
呼吸器内科	203	5,119
消化器内科	758	14,384
循環器内科	387	9,654
脳卒中内科	0	154
糖尿病・内分泌内科	360	14,522
腎臓・人工透析内科	199	3,376
救急科	0	3,964

# 内科関連のカンファレンス

- 内科全体では
  - 毎週水曜日 総合内科カンファレンス
  - 第2木曜日 CPC
  - 第1木曜日 内科勉強会（各科持ち回りで教育的なテーマで発表）
  - 第2, 4金曜日 ICDレクチャー（ベテラン総合内科専門医のレクチャー）
  - 毎週水曜日 救急カンファレンス（初期研修医中心）
- 学術講演会（医療安全、感染、倫理、統計、パス、など） 2-3回／月
- ICLS 3回/年、緩和ケア講習会 1回/年、etc.
- JMECC
- 各Subspecialtyでの症例検討会（チームカンファレンス）、抄読会、内視鏡カンファ、アンギオカンファなど
- 地域連携カンファレンス、愛仁会合同勉強会

# 総合内科レクチャー

## 毎週 総合内科専門医による実践的レクチャー

- ✓ 毎週，外来患者，救急患者，入院患者から，
  - 興味深い症例
  - 教訓となる症例
  - 共有すべき症例 をピックアップ。
- ✓ Q&A形式で問題集を配布。
- ✓ 後日，解答と説明を行う。



# ICDレクチャー

- ✓ 感染症診療に関わるレクチャー（2回/月）
- ✓ 毎年Up date, Topicsも
- ✓ Expertを目指して



- 4月 「感染症診療の10の原則」
- 5月 「抗菌薬総論」
- 6月 「尿路感染症について」
- 7月 「最近の結核治療」
- 8月 「呼吸器感染症」
- 9月 「抗菌薬各論」
- 10月 「急性消化管感染症」
- 11月 「肝胆膵の感染症」
- 12月 「インフルエンザと予防接種」
- 1月 「真菌感染症」
- 2月 「皮膚軟部組織感染症」
- 3月 「髄膜炎・脳炎」

# 研修医・専攻医の学会発表、論文発表（2022）

日程	会の名称	発表テーマ等	発表者
2022.5.12-14	第65回日本糖尿病学会年次学術集会	オランザピン内服中にSARS-CoV-2ワクチン接種後発症した糖尿病性ケトアシドーシスの一例	大江 晃央
2022.10.8	消火器病学会 近畿支部第117回例会	腹部CT検査にて腸重積を認めたが自然軽快ののちに内視鏡的切除を行なった孤発性Peutz-Jeghers型ポリープの1例	岩本陽菜
2022.12.2-3	第43回日本肥満学会学術集会	高度肥満症に対するスリーブ状胃切除術後にGH分泌の改善を認めた2例	影山 智子
2022.12.2-3	第43回日本肥満学会学術集会	糖脂質負荷試験によるスリーブバイパス術の糖脂質代謝の改善効果の検討	小林 基子
2022.12.2	第40回肥満症治療学会	減量・代謝改善手術を契機に喘息コントロールが改善した肥満喘息の1例	井上拓也
2022.12.17	第100回日本呼吸器学会 近畿地方会	Parvimonas micra, Fusobacterium nucleatumによる膿胸を認めた1例	中野知貴
2023.2.19	第26回日本病院総合診療医学会学術集会	急性巣状細菌性腎炎に続発し保存的加療により治癒した腰椎脊髄硬膜外膿瘍の1例	香山元伸
2023.3.4	第239回日本内科学会近畿地方会	肥満心筋症を疑った心不全症例の1例	東 祐介
2023.3.4	第239回日本内科学会近畿地方会	腰椎腹腔シャントの感染によりMSSA髄膜炎を発症し腸腰筋膿瘍と可能性脊椎炎を併発した1例	香山元伸
2023.3.4	第239回日本内科学会近畿地方会	血液培養にてBacteroides thetaiotamicronが検出された細菌性髄膜炎の1例	藪内寛幸
2023.3.4	第239回日本内科学会近畿地方会	冠攣縮を原因とした純中隔心筋梗塞の1例	上裕千種

# 専攻医の当直

- ✓ 平日（17:00～翌8:30AM） 2回
- ✓ 土日・祝日（9:00AM～翌9:00AM） 1回
- ✓ 内科疾患全般の初期治療（一次と二次救急）と病棟の急変対応
- ✓ 初期研修医とともに診療にあたる
- ✓ 上級医/指導医もいっしょに当直に入る体制をとっており，判断に悩んだ時や手が足りない時はすぐに上級医/指導医に相談や協力依頼ができる
- ✓ 翌日は当直終了後（朝）で帰宅

# プログラムの特徴のまとめ

- 平均在院日数の短い**急性期疾患が多い**
- コモンディジーズから比較的稀な疾患まで **(症例が豊富)**
- 積極的に手技をさせる **(早く上達できる)**
- 他科他職種との連携が良い **(垣根の低さ)**
- サブスペシャル科**連動研修をサポート**
- **総合内科的な知識・技能の習得**が可能 (総合内科外来, 総合内科レクチャー)
- **在宅医療**の研修も可能
- **学会や論文発表**も積極的に指導
- **内科指導医がいっしょに当直するバックアップ体制**

# 専攻医の待遇

- ✓ 身分：常勤職員 (専攻医)
- ✓ 給与(基本給)：卒後3年目：月額320,000円  
卒後4年目：月額360,000円  
卒後5年目：月額400,000円 ※賞与，諸手当別途支給
- ✓ 手当：時間外手当，当直手当，通勤手当など規定により支給
- ✓ 賞与：年2回 (7月，12月)
- ✓ 休日：週休2日制 (土・日)，祝日，有給・慶弔・特別休暇
- ✓ 産前産後休暇 (産前6週間，産後8週間)，育児休暇 (出生後，子が1歳に達するまで) 制度あり
- ✓ 復帰は、原則として休職前の職務に復帰
- ✓ 社宅：病院から徒歩1分のところに研修医・専攻医社宅完備  
(当院規定により家賃補助あり)

# 研修医寮「レジデンス福町」外観



千船病院から歩いて1分

# 専攻医募集要項

募集人数：2名（予定）

募集期間：日本専門医機構発表のスケジュールに沿う

選考方法：面接試験

試験日：適宜調整

出願書類

- ・ 願書
- ・ 履歴書
- ・ 医師免許証コピー 1部